

2024年9月10日

各位

会社名 トビラシステムズ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 明田 篤  
 (コード番号: 4441 東証スタンダード)  
 問い合わせ先 取締役CFO 金町 憲優  
 (E-mail: [ir@tobila.com](mailto:ir@tobila.com))

## 通期業績予想の修正（上方修正）及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年12月8日に公表いたしました2024年10月期通期業績予想及び2024年10月期期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

(1) 2024年10月の通期業績予想の修正（2023年11月1日～2024年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,350	百万円 755	百万円 754	百万円 500	円 銭 47.96
今回修正予想 (B)	2,350	785	782	541	51.93
増減額 (B - A)	—	30	28	41	
増減率 ( % )	—	4.0	3.7	8.2	
(参考) 前期実績 (2023年10月期)	2,061	682	679	517	49.09

#### (2) 修正の理由

今回の修正予想の売上高をサービス別に見ると、新規事業分野である「ビジネスフォン向けフィルタサービス」については520百万円（前期比57.2%増）と大幅な増加を見込むものの、期首に掲げた高い目標である579百万円（前期比75.1%増）には届かない見込みとなっています。一方、主力の「モバイル向けフィルタサービス」においては、2023年12月の「固定契約」モデルの契約更改に加え、2024年4月の「契約者数×単価」モデルの契約更改における「単価上昇」が寄与したことから、当期は1,611百万円（前期比8.1%増）と期首予想の1,551百万円（前期比4.1%増）を上回る見込みです。

費用については、一部費用の支出を効率的に行うことができたため、期首計画より減少する見込みとな

りました。

以上の結果、売上高は期首予想の 2,350 百万円（前期比 14.0%）から変更は行わないものの、利益率の高い「モバイル向けフィルタサービス」の伸長及び費用が減少する見込みとなったことにより、各段階利益の上方修正を行いました。また、当期純利益については、期首予想では 500 百万円（2023 年 12 月期 517 百万円）と減益予想でしたが、今回の修正により 541 百万円（前期比 4.5%増）と増益予想に変更しました。

## 2. 配当予想の修正について

### (1) 2024 年 10 月期の通期配当予想の修正

	年間配当金（円）		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2023 年 12 月 8 日)	-	17 円 00 銭	17 円 00 銭
今 回 修 正 予 想	-	18 円 20 銭	18 円 20 銭
当 期 実 績	0 円 00 銭		
前 期 実 績 (2023 年 10 月期)	0 円 00 銭	17 円 00 銭	17 円 00 銭

### (2) 修正の理由

当社では、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要な課題の 1 つと位置付けており、財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保を勘案し、配当性向 35%を基本方針としております。

上記の業績予想の修正のとおり、利益率の高いサービスでの売上高の増加や費用の効果的な支出の結果、当期純利益において期首予想を上回る見通しとなりました。そのため、業績予想の修正に伴い、期末配当についても前回予想から 1 円 20 銭増額し、1 株当たり 18 円 20 銭に修正いたします。

(注) 本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいており、不確実な要素を含んでおります。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上